

平成 21 年 2 月 20 日  
(財) 下水道業務管理センター  
<http://www.sbmc.or.jp>

## 計画設計業務で施設WBSコードに「000：処理区全体」を使用すると、 JS電子納品チェックシステム(設計用)でエラーとなる不具合について(重要)

設計業務で電子成果品作成の際、JS仕様の報告書管理ファイル(REP\_JS.XML)、および  
図面管理ファイル(DRAW\_JS.XML)に実施設計成果物番号、実施設計図番号を記入する必  
要があります。

実施設計成果物番号、実施設計図番号の構成は以下のとおりです。

Y - ○○○ - ○○○○○○○ - ○○○○○  
施設 WBS                  作業 WBS                  連番

### 【現象】

施設 WBS コードに「処理区全体」を意味する「000」を使用した場合、JS電子納品チ  
ェックシステムでチェックすると、下記のようなエラーが出る。

| ■XML 要素内容チェック |            |            |               |                        |     |   |
|---------------|------------|------------|---------------|------------------------|-----|---|
| No            | メディア<br>番号 | ファイル名      | 項目名           | 要素内容                   | 評価  | メッセージ                                   |
| 1             | 1          | REP_JS.XML | 実施設計成<br>果物番号 | Y-000-211100<br>-00001 | エラー | 要領にない実施設計成果物番号 [施設<br>WBS]コードが記述されています。 |

### 【対象ソフト】

JS電子納品チェックシステム(設計用)：平成 20 年度版

### 【対応策】

平成 20 年度発注業務については、上記のエラーは許容されるものとします。(JS 確認済)

### 【参考】

「実施設計業務等電子納品要領(案)」平成 20 年 4 月版 1-36、1-57 ページ

お問い合わせ先

(一財)下水道事業支援センター事業部 業務課

TEL.03-6803-2685